

第1号議案

秋川流域ジオの会 2023年度活動報告 2023年度の活動報告をします。

2024・2・24

1、事務局会

項目	内容
回数	2022年1月11日より、12月20日までに12回の事務局会を開催
構成	内山、青谷、池田、鈴木、田野倉、安藤、宮入
日時	第2火曜日 1～2月19:00～21:30 3月～12月18:00～20:00 (事務局員の都合で日にちの変更もあり) 1月10日、2月14日、3月14日、4月11日、5月9日、6月13日、7月11日、 8月8日、9月12日、10月10日、11月14日、12月12日
場所	五日市ファインプラザ
内容	全体会の議題調整を始め、会を運営する上で必要なことを協議
具体的な内容	①総会準備 ②ガイドツアー実施に向けて ③自主調査 ④出張授業内容等 ⑤フィールドワーク内容 ⑥近隣ジオスポットの工事等について報告 ⑦会計収支 ⑧その他さまざまな連絡・報告・調整

2、全体会

項目	内容
回数	12回
構成	全会員 12月末会員数 56名 参加者 1月32名(+1) 2月27名 3月26名 4月29名 5月27名 6月25名 7月 27名(+1) 8月23名 9月27名 10月24名 11月28名(+3) 12月28名 (+3) (+)は会員以外一般の参観者
日時	第4土曜日 14:00～16:00
場所	戸倉しろやまテラス第1研修室 2月 3月 5月 6月 10月 五日市交流センターだい4・5・6研修室 1月 4月 7月 8月 9月 11月 12月
内容	●14:00～15:00 学習会を行った。内容は別途報告 ●15:00～16:00 報告、協議、連絡等(主な物) 1月 総会 講演会 ガイドツアーの場所 2月 ジオガイド本 ジオガイドツアースタッフ 3月 ジオチラシ 4月 ジオチラシ ガイドツアー一般向け宣伝方法 5月 ジオガイド本 6月 檜原産廃焼却場問題を総括する ジオガイド本 7月 研究会と学習会活動紹介(付加体・秋川の石) 8月 研究会と学習会活動紹介(化石・上総層群・輪読学習会) 地域外研修 増戸小授業 9月 地域外研修 増戸小授業 青梅5小授業 10月 地域外研修 増戸小授業 青梅5小授業 11月 地域外研修 増戸小授業 青梅5小授業 秋のガイドツアー実施報告 次年度のガイドツアー 12月 地域外研修報告 増戸小授業 青梅5小授業報告 講演会 2024年ガイドツアー 2024年全体会における学習会

3、学習会 *参加費 一般300円 会員無料

毎月一回 合計12回実施

回数	日にち	内容	講師名	参加人数
1	1月28日	秋川流域に残る道切りの行事やしるし	大澤夕希子さん 会員	33名
2	2月25日	日の出町の黒瀬川帯と坂本ホセ入沢の古期岩類	秋川流域ジオの会 付加体研究会	27名
3	3月56日	秋川・平井川流域のジオサイト 22枚の新作パネルを通して	高橋清樹さん 会員 パネル作成委員	26名
4	4月22日	多摩地域のトウキョウサンショウ ウオ	御手洗望さん 会員 多摩クマタカ調査地チーム	29名
5	5月27日	府中市浅間山の生い立ち ジオ室新作パネル22枚の見学会	青谷知己さん 会員 パネル作成委員	27名
6	6月24日	神奈川の地形地質 エリア別のジオポイント紹介	村田文子さん 会員	25名
7	7月22日	五日市盆地の謎の石とは	廣藤明人さん 会員	28名
8	8月26日	北海道積丹半島で考えた事	小泉武栄さん 会員 東京学芸大学名誉教授	23名
9	9月23日	アケボノゾウ臼歯化石	長岡徹さん 会員	27名
10	10月28日	黒瀬川帯研究その後	鈴木肇さん 会員	24名
11	11月25日	奥多摩の植物	大森雄二さん 会員	31名
12	12月23日	秋川の川原の石チーム 調査研究発表	秋川流域ジオの会 秋川の川原の石チーム	31名

4、ジオガイドツアー

ガイドツアーは会員向けと一般向けに分けて1コース2回実施としたが、一般向け人数が少ない傾向にあった為、秋のツアーから会員は2回のうちどちらの回、または2回とも参加して良いと変更した。*参加費 一般1000円(小学生以下500円) 会員300円 スタッフ無料

番号 ツアー名	場所	内容	会員向け	一般向け 募集期間	スタッフ
① 五日市盆地 ハイク 10名	五日市盆地 広徳寺 小峰公園		3月21日実施 参加者 6名	4/1~4/8 募集 4月15日 雨天中止 5月29日に再実施 参加者会員0名 一般4名	○青谷 池田 板花七 板 花利 小泉 鈴木 高橋 中田
② 川原の石で 遊ぼう 18名	沢戸橋下 川原	川原の石を拾って、 石で絵をかいたり、 主な種類の石をじっ くり観察したり、実 験したりという体験 型ツアー	5月1日実施 参加者9名 スタッフ4名	5/1~5/7 募集 5月14日雨天延期 5月21日に再実施 参加者会員2名 一般7名 スタッフ5名	○池田 安藤 中田 中部 一般向けの み 高橋 大澤
③ 平井川上流 部の多彩な	焼岩沢・ トバの大 岩	深海底に堆積したチ ャート、火山島起源 の石灰岩や玄武岩、	10月9日 雨天中止	10/1~10/8 募集 10月15日雨天中止	○内山 石井 武智 田野倉

付加体 中止のため 0 名	岩垂沢	大陸側の碎屑物が海溝を埋めた砂岩の滝など、日本列島の基盤をなす付加体の多彩な様相を観察する。			富士 村田
④ 断層という名のあなたを訪ねて 23 名	畔荷田断層露頭 和田向褶曲 本宿断層コル	秩父帯と四万十帯を分ける大断層・仏像構造線の露頭とその断層地形を見て歩く。	10 月 3 日実施 参加者 14 名 スタッフ 5 名	10/15～10/21 募集 10 月 29 日実施 参加者会員 5 名 一般 4 名 スタッフ 4 名	○鈴木 青谷 石井 佐藤 竹之内
⑤ 古道と勝峰山大展望 21 名	まいまい坂 御殿橋 勝峰山展望台 旧武蔵岩井駅	勝峰山は周辺では最大の石灰岩体で、小規模なカルスト地形を観察し、雄大な展望を体感する。	10 月 25 日 実施 参加者 9 名 スタッフ 6 名	10/28～11/3 募集 11 月 11 日実施 参加者会員 9 名 一般 3 名 スタッフ 6 名	○青谷 石井 大澤 田野倉 高橋 長岡

5、会員向けフィールド学習会（事務局主催）

今年度より、地域外研修と名称を変更して実施
バス利用のため費用が高めにかかった。研修内容は充実しており、満足のいくものであった。

日にち	場所	内容	移動手段	費用	参加人数
12 月 5 日 （火曜日）	葛生方面	葛生化石館見学・石磨き嘉多山公園 宇津野洞窟 アド山林道チャート露頭 石灰鉱山での化石採集	観光バス 中型	1 人 6500 円	バス 22 名 現地 2 名 合計 24 名

6、調査、研究活動

自主的にグループを作り、調査、研究課題に取り組んだ。

	名称	人数	内容	回数
1	付加体研究会	10	水口風巻林道巡検 木呂子メランジュ巡検 越生大高取山クリッペ巡検 越生「堂山クリッペ」黒山三滝巡検 論文学習・偏光顕微鏡実習	6
2	化石研究会	8	羽生橋上流採集会 ようばけ採集会 羽生橋化石クリーニング ようばけ化石クリーニング レプリカ作成実習	10
3	上総層群研究グループ	18	毎月第 4 土曜日 11:00～13:00 の座学 12 回 巡検 5 回（サマーランド六枚屏風岩・サマーランド三の谷・入間川 2 回・草花丘陵）	17
4	秋川川原の石チーム	6	8 カ所の川原の石礫種調査 8 カ所の川原の石の実物図鑑作成 12 月全体会で調査研究報告	13

8、ジオ通信発行 4 回

Vol.15(3 月) Vol.16(6 月) Vol.17(9 月) Vol.18(12 月)

9、外部団体への協力・出張授業等 敬称略

	日時	場所	講師	内容
1	11 月 30 日	青梅 5 小学校	中部喜和 荒井悦子 池田美智子 鈴木肇 内山孝男 平野芳枝 松本晶子	青梅第五小学校 6 年生 2 クラス 石灰岩についての出前授業
2	12 月 15 日	増戸小学校	青谷知己・荒井悦子 池田美智子 内山孝男・中部喜和 松本晶子	増戸小学校 6 年生 3 クラス あきる野市の地質の面白さとジオ体験の 出前授業

10、ホームページ

「秋川流域ジオの会の活動を広く市民・一般の人達に知ってもらう」ことを目的にホームページ開設準備を行い、2022 年 1 月より一般公開

11、ジオ室新パネル 22 枚作成

パネル作成委員 青谷知己・池田美智子・内山孝男・高橋清樹・田野倉勝則・宮入正陽

13、地域紙への記事連載

地域紙「あおぞら」に「秋川・平井川流域ジオ散歩」という記事を 4 回連載した。

- ・ 3 月号 「檜原風穴」 鈴木肇
- ・ 6 月号 「あきる野市東端の湧水」 池田美智子
- ・ 9 月号 「武蔵五日市駅から広徳寺へ」 青谷知己
- ・ 12 月号 「平井川で玉葱畑をみよう」 石井弘好

14、ジオ本作成に向けた活動を開始した。

2024 年 12 月発行を目指して 2 年間の活動の 1 年目

ジオ本編集委員会 青谷知己・池田美智子・内山孝男・大澤夕希子・鈴木肇・長岡徹
会議回数 9 回

15、自主学習会

①会員有志による「新版絵でわかる日本列島の誕生」（堤之恭著）輪読学習会を実施した。

参加者 13 名、学習会実施回数 9 回

②会員有志による三宅島ジオツアー実施 10 月 30 日～11 月 2 日

参加者 14 名